

## 第6章 建設候補地及び周囲の概況

### 6.1 自然的状況に関する情報

#### 6.1.1 地形に関する概況

建設候補地の位置図は、図-6.1.1に示すとおりである。

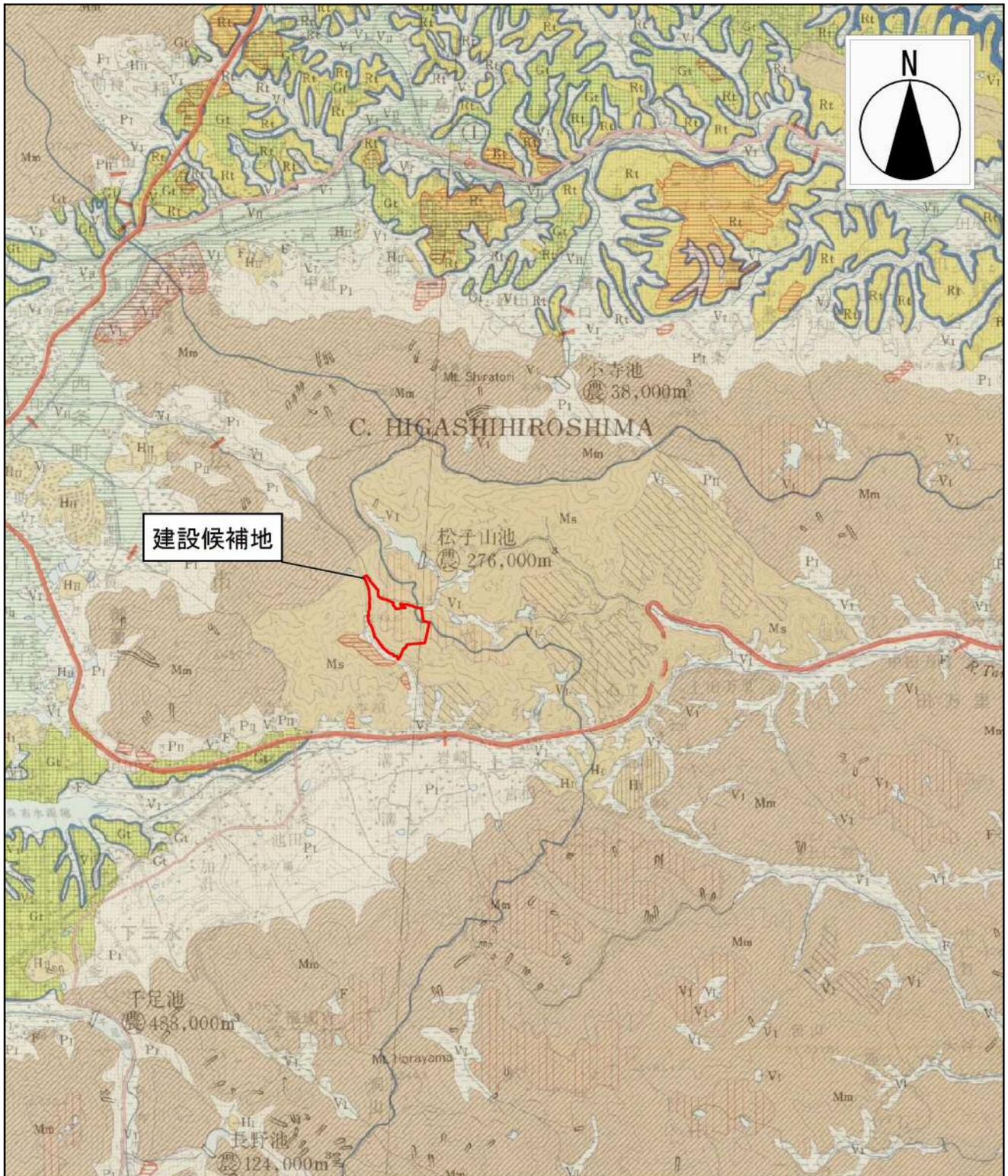
本事業に係る行政処理区域は、東広島市、竹原市及び大崎上島町の2市1町であり、建設候補地は、行政処理区域のほぼ中心に位置する。

また、建設候補地周辺の地形分類図は、図-6.1.2に示すとおりである。

建設候補地は、しょうきふく小起伏山地及び山頂緩斜面かんしゃめんである。

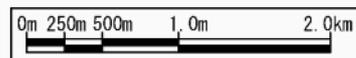


図-6.1.1 建設候補地の位置図



建設候補地

S=1:50,000



凡例は、図-6.1.2 (2) に示すとおりである。

図-6.1.2 (1) 地形分類図

資料：土地分類基本調査、昭和62年、広島県



図-6.1.2 (2) 地形分類図 (凡例)  
 資料：土地分類基本調査、昭和62年、広島県

### 6.1.2 地質に関する概況

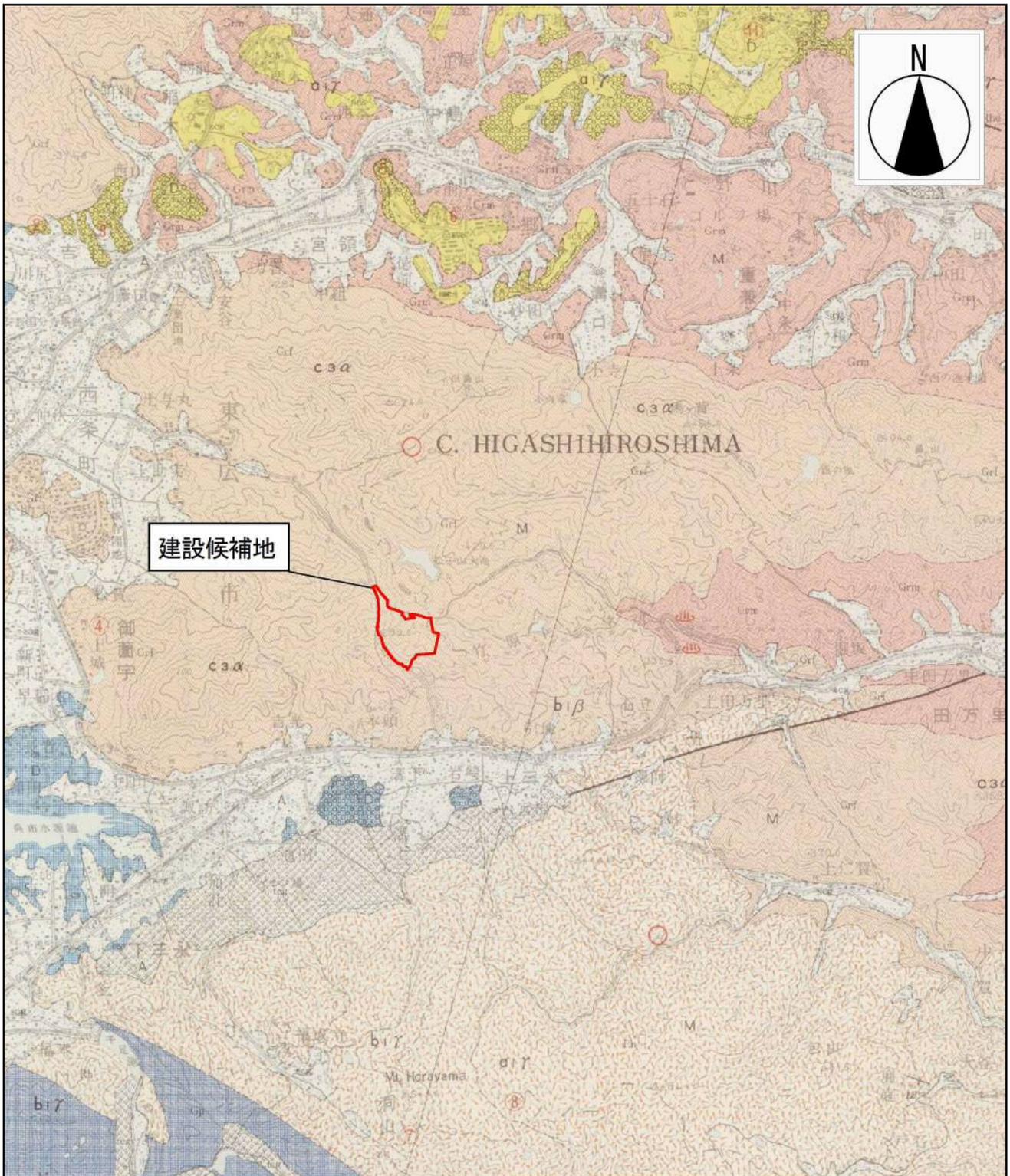
建設候補地周辺の表層地質図は、図-6.1.3に示すとおりである。

昭和62年の土地分類調査結果によると、建設候補地の表層地質は、<sup>しんせいがん</sup>深成岩の内、<sup>さいりゅうそう</sup>細粒相となっている。

また、平成24年に本組合が実施した調査によると、建設候補地の表層地質は、マサ土・<sup>かくれま</sup>角礫及び<sup>くろうんもかこう</sup>黒雲母花崗岩が主体である。



図-6.1.3 (1) 表層地質図 (凡例)  
資料：土地分類基本調査、昭和62年、広島県



建設候補地

S=1:50,000



凡例は、図-6.1.3 (1) に示すとおりである。

図-6.1.3 (2) 表層地質図

資料：土地分類基本調査、昭和62年、広島県

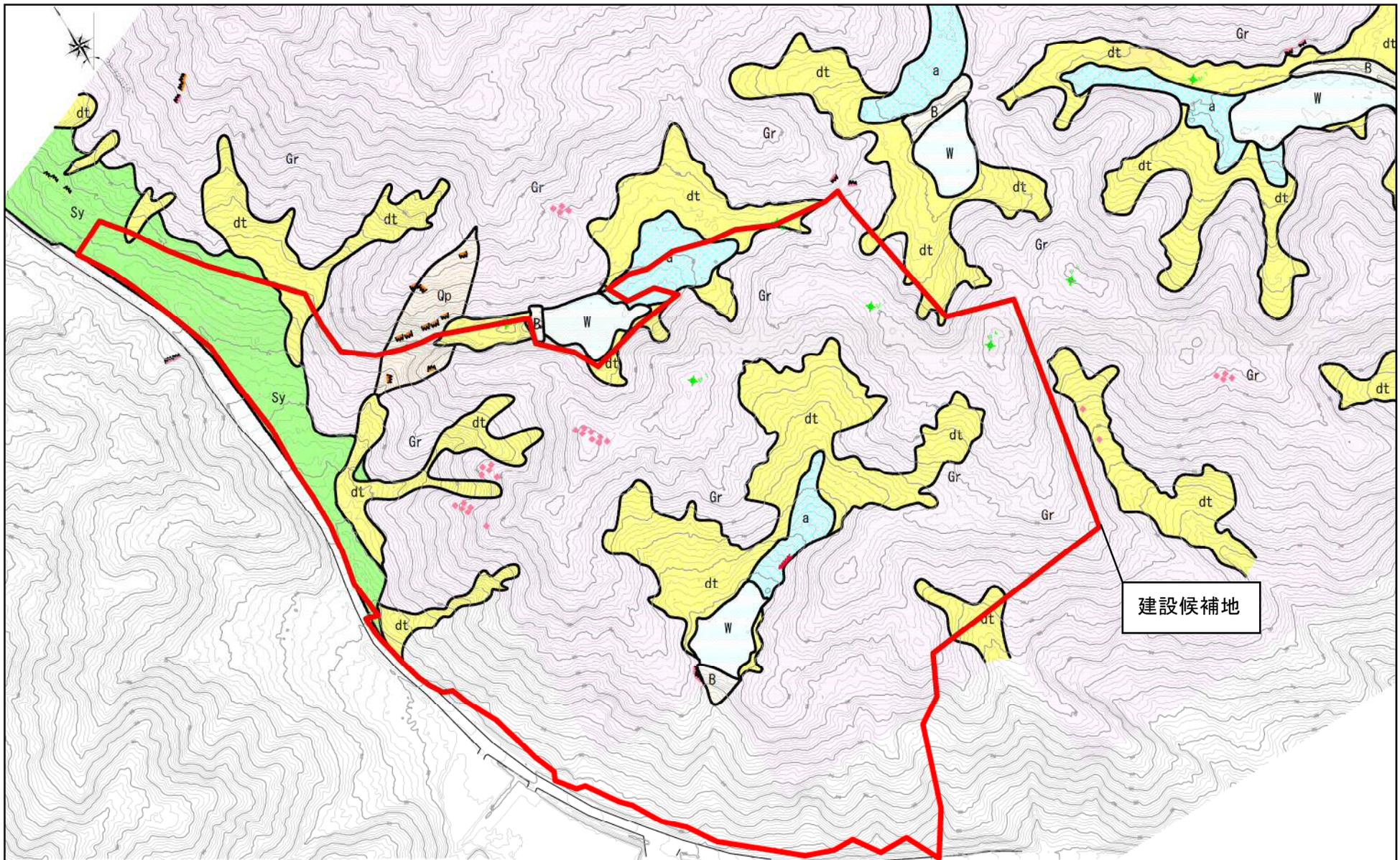


図-6.1.3 (3) 表層地質図

資料：一般廃棄物処理施設造成基本設計等策定業務、平成24年3月、広島中央環境衛生組合  
 凡例は、図-6.1.3 (4) に示すとおりである。

S=1:4,000

0m 25m 50m 100m 200m

地質時代			地層・岩体名	記号	土層・岩相	性状
新 生 代	第 四 紀	完 新 世	盛土	B	粘性土	堤体の盛土である
		更新世	谷底堆積物	a	粘土・砂	谷底低地に湿地を構成して薄く堆積する沖積層であり粘性土を主体として含水量が多い
			崖錐堆積物	dt	マサ土・角礫	花崗岩が風化してマサが形成され、岩体から剥離して直下に堆積したもので、谷部に薄く分布する
中 生 代	白 堯 紀	後	西条層	Sy	半固結状砂礫	調査地入口付近で県道沿いの谷沿い平坦面に見られる赤褐色土であり、半固結状を呈する砂礫層よりなる
			貫入岩	Op	石英斑岩	広島花崗岩と同質のマグマから発生した貫入岩であり、優白色細粒の半深成岩で塊状硬質岩となる
			広島花崗岩	Gr	黒雲母花崗岩	本調査地全域に広く分布する深成岩であり、塊状の中粒花崗岩である。地表部から厚い強風化帯が形成される



図-6.1.3 (4) 表層地質図（凡例）

資料：一般廃棄物処理施設造成基本設計等策定業務、平成24年3月、広島中央環境衛生組合

### 6.1.3 気象、大気質等に関する概況

#### (1) 気象

建設候補地に最も近い東広島気象観測所（建設候補地の約 7.5km 西に離れた位置）の観測結果は表－6.1.1、風配図は図－6.1.4に示すとおりである。

建設候補地は、瀬戸内海式気候に分類される。

平成 24 年の平均気温は 13.5℃、降水量は約 1,200mm、日照時間は約 1,870 時間、平均風速は 1.9m/s となっている。また、風配図をみると、西北西の風向きの出現頻度が最も多くなっている。

表－6.1.1 東広島気象観測所の観測結果

年 月	平均気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (時間)	平均風速 (m/s)
平成 20 年	13.8	1,075.5	1,954.5	1.7
平成 21 年	13.9	1,399.5	1,897.6	1.8
平成 22 年	14.1	1,562.5	1,965.9	1.9
平成 23 年	13.6	1,499.0	1,880.6	1.8
<b>平成 24 年</b>	<b>13.5</b>	<b>1,198.5</b>	<b>1,872.9</b>	<b>1.9</b>
1 月	1.8	14.5	129.8	1.9
2 月	1.7	96	108.8	1.9
3 月	6.2	114	130	2.1
4 月	12.6	122	191.2	2.1
5 月	17.1	50.5	194.4	2.1
6 月	20.9	177.5	106.9	1.6
7 月	25.2	311.5	174.6	1.6
8 月	26.5	24.5	199.1	1.9
9 月	22.7	54	160.6	1.7
10 月	15.5	57.5	210.7	1.8
11 月	8.6	93	141.7	1.8
12 月	2.7	83.5	125.1	1.9

資料：気象庁ホームページ【東広島気象観測所】

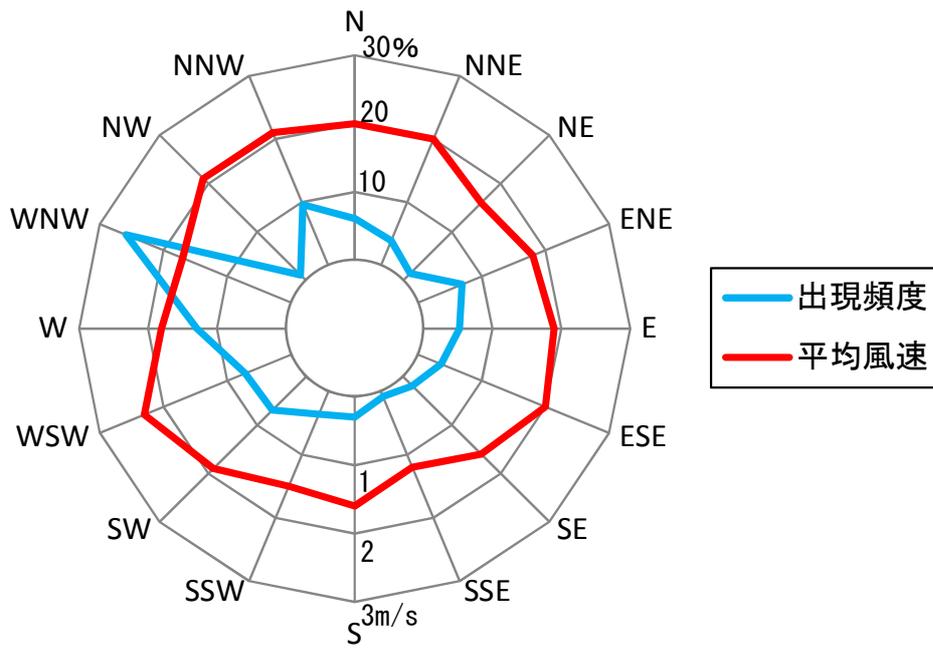


図-6.1.4 風配図

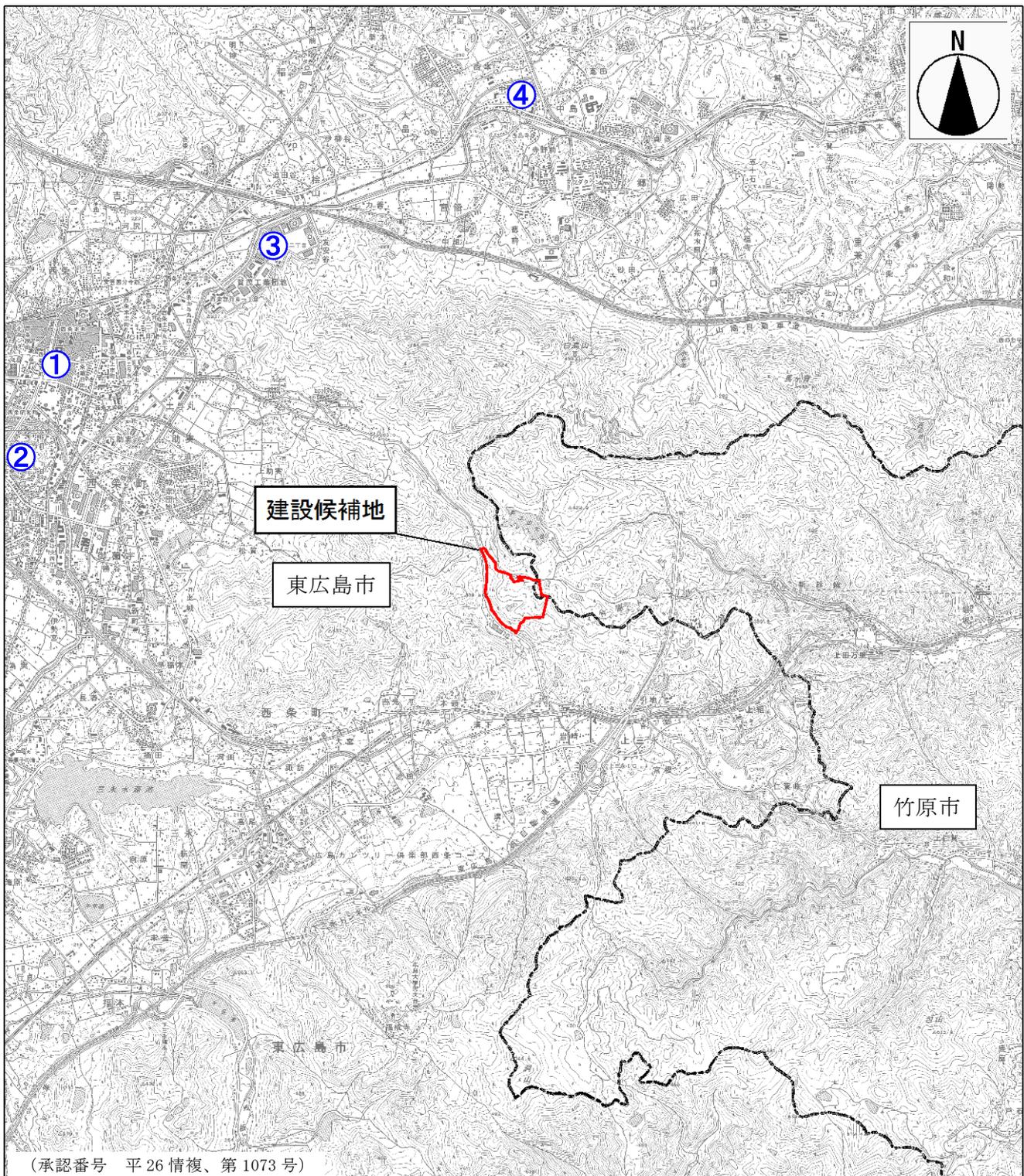
資料：気象庁ホームページ【東広島気象観測所】

## (2) 大気質

大気測定局の位置図は、図-6.1.5に示すとおりである。

建設候補地周辺には、4つの大気測定局（東広島市役所<sup>注</sup>）、東広島市立西条小学校、吉行工業団地、高屋出張所）が設置されている。

注）東広島市役所の大気測定局は、平成23年5月24日から東広島市中央生涯学習センター（東広島市役所から約150m北に離れた位置）に移設されている。



凡 例	
①	東広島市役所
②	東広島市立西条小学校
③	吉行工業団地
④	高屋出張所

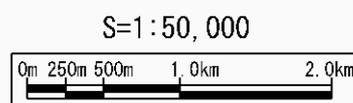


図-6.1.5 大気測定局の位置図

浮遊粒子状物質の測定は、東広島市役所、東広島市立西条小学校、吉行工業団地及び高屋出張所で行われている。

浮遊粒子状物質の測定結果は、表－6.1.2及び図－6.1.6に示すとおりである。

東広島市立西条小学校の浮遊粒子状物質は、平成23年度を除いて環境基準を満たしている。また、1時間値の年平均値は、いずれも横ばい傾向を示している。

表－6.1.2 (1) 浮遊粒子状物質の測定結果

測定局	年度	有効測定日数	測定時間		1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数とその割合		1時間値の最高値 mg/m <sup>3</sup>	日平均値の2%除外値 mg/m <sup>3</sup>	環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 日	環境基準適否 —
			日	時間	時間	%	日	%				
東広島市立西条小学校	19	361	8,645	9	0.1	1	0.3	0.332	0.080	0	適	
	20	360	8,617	0	0.0	0	0.0	0.124	0.056	0	適	
	21	355	8,529	8	0.1	1	0.3	0.523	0.056	0	適	
	22	358	8,583	0	0.0	1	0.3	0.151	0.061	0	適	
	23	362	8,657	0	0.0	2	0.6	0.167	0.049	2	否	

資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市

注1) 環境基準値は、「1時間値の1日平均値（日平均値の2%除外値）が0.10mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ、1時間値が0.20 mg/m<sup>3</sup>以下であること」である。

注2) 「環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>を超えた日数」とは、日平均値の高い方から2%の範囲の日平均値を除外した後の日平均値のうち、0.10mg/m<sup>3</sup>を超えた日数である。ただし、日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>を超えた日が2日以上連続した延べ日数のうち、2%除外該当日に入っている日数分については除外していない。

注3) 「環境基準適否」は、「環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>を超えた日数」が0の場合を適としている。

表-6.1.2 (2) 浮遊粒子状物質の測定結果 (1時間値の年平均値)

測定局	年度	1時間値の年平均値
		mg/m <sup>3</sup>
東広島市役所	19	0.027
	20	0.021
	21	0.018
	22	0.014
	23	0.024
東広島市立西条小学校	19	0.030
	20	0.027
	21	0.025
	22	0.022
	23	0.022
吉行工業団地	19	0.026
	20	0.017
	21	0.013
	22	0.012
	23	0.019
高屋出張所	19	0.024
	20	0.018
	21	0.015
	22	0.011
	23	0.020

資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市

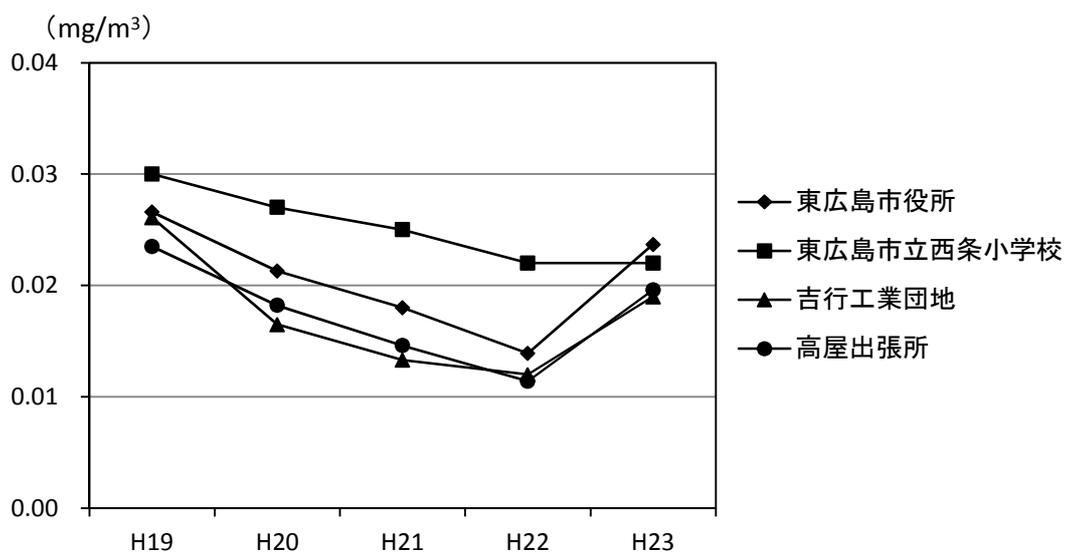


図-6.1.6 浮遊粒子状物質の測定結果 (1時間値の年平均値)

資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市

二酸化硫黄の測定は、東広島市立西条小学校で行われている。

二酸化硫黄の測定結果は、表-6.1.3及び図-6.1.7に示すとおりである。

二酸化硫黄は、全ての年度で環境基準を満たしている。また、1時間値の年平均値は、横ばい傾向を示している。

表-6.1.3 二酸化硫黄の測定結果

測定局	年度	有効測定日数	測定時間	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数	環境基準適否	1時間値の年平均値
				時間	%	日	%					
東広島市立西条小学校	19	362	8,678	0	0.0	0	0.0	0.034	0.011	0	適	0.005
	20	360	8,677	0	0.0	0	0.0	0.024	0.008	0	適	0.004
	21	359	8,610	0	0.0	0	0.0	0.023	0.008	0	適	0.004
	22	361	8,659	0	0.0	0	0.0	0.023	0.007	0	適	0.004
	23	366	8,735	0	0.0	0	0.0	0.019	0.008	0	適	0.004

資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市

注1) 環境基準値は、「1時間値の1日平均値（日平均値の2%除外値）が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値（1時間値の最高値）が0.1ppm以下であること」である。

注2) 「日平均値の2%除外値」とは、年間にわたる日平均値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した日平均値である。

注3) 「環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数」とは、日平均値の高い方から2%の範囲の日平均値を除外した後の日平均値のうち、0.04ppmを超えた日数である。ただし、日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続した延べ日数のうち、2%除外該当日に入っている日数分については除外していない。

注4) 「環境基準適否」は、「環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数」が0の場合を適としている。

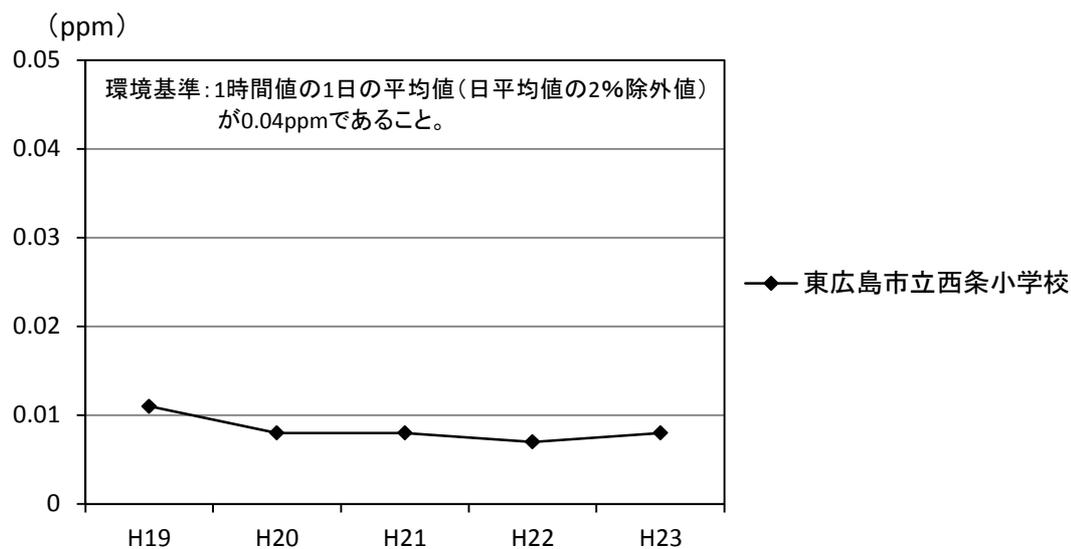


図-6.1.7 (1) 二酸化硫黄の測定結果 (日平均値の2%除外値)

資料: 東広島市の環境 (平成20年版~平成24年版)、各翌年3月、東広島市

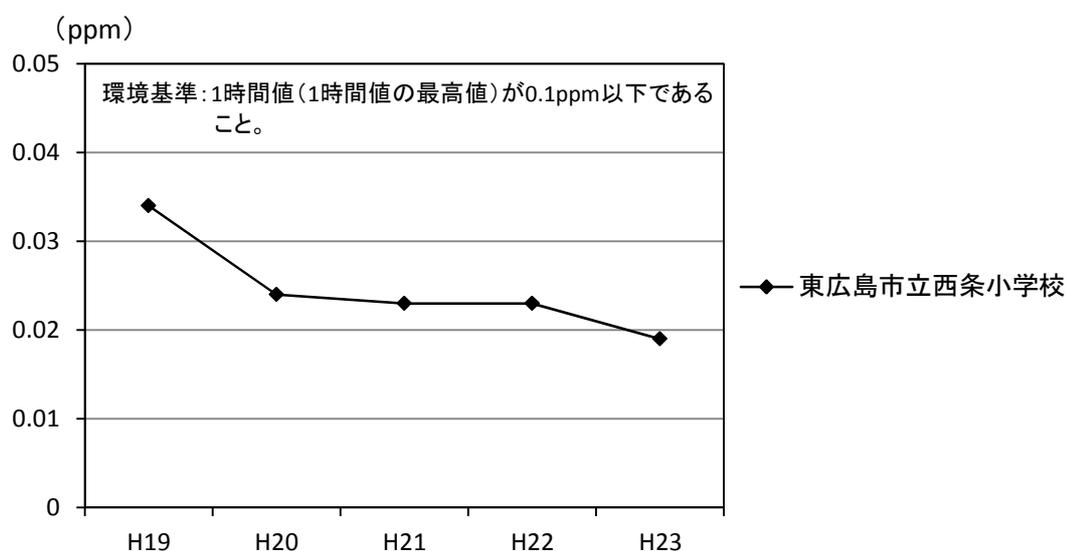


図-6.1.7 (2) 二酸化硫黄の測定結果 (1時間値の最高値)

資料: 東広島市の環境 (平成20年版~平成24年版)、各翌年3月、東広島市

二酸化窒素の測定は、東広島市立西条小学校で行われている。

二酸化窒素の測定結果は、表－6.1.4及び図－6.1.8に示すとおりである。

二酸化窒素は、全ての年度で環境基準を満たしている。また、1時間値の年平均値は、横ばい傾向を示している。

表－6.1.4 二酸化窒素の測定結果

測定局	年度	有効測定日数 日	測定時間 時間	日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		1時間値の最高値 ppm	日平均値の年間98%値 ppm	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数 日	環境基準適否	1時間値の年平均値 ppm
				日	%	日	%					
東広島市立西条小学校	H19	354	8,557	0	0.0	0	0.0	0.061	0.032	0	適	0.014
	H20	363	8,688	0	0.0	0	0.0	0.061	0.028	0	適	0.013
	H21	358	8,601	0	0.0	0	0.0	0.051	0.026	0	適	0.012
	H22	355	8,574	0	0.0	0	0.0	0.057	0.027	0	適	0.012
	H23	361	8,669	0	0.0	0	0.0	0.048	0.022	0	適	0.010

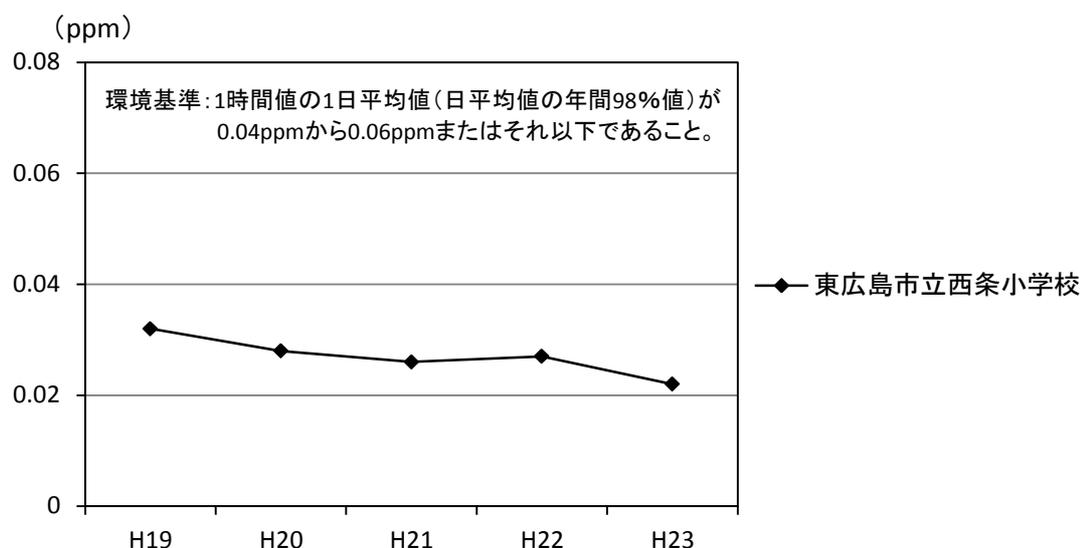
資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市

注1) 環境基準値は、「1時間値の1日平均値（日平均値の年間98%値）が0.04ppmから0.06ppmまたはそれ以下であること」である。

注2) 「日平均値の年間98%値」とは、年間にわたる日平均値につき、低い方から98%に相当するものである。

注3) 「98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数」とは、1年間の日平均値のうち、低い方から98%の範囲にあって、かつ、0.06ppmを超えたものの日数である。

注4) 「環境基準適否」は、「98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数」が0の場合を適としている。



図－6.1.8 二酸化窒素の測定結果（1時間値の年平均値）

資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市

光化学オキシダントの測定は、東広島市立西条小学校で行われている。

光化学オキシダントの測定結果は、表-6.1.5に示すとおりである。

光化学オキシダントは、全ての年度で環境基準を満たしていない。また、昼間の1時間値の年平均値は、横ばい傾向を示している。

平成23年度には、東広島市を該当地域とするオキシダント情報等の発令回数は0回となっている。

表-6.1.5 光化学オキシダントの測定結果

測定局	年度	昼間測定日数		昼間測定時間		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数		昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数		昼間の1時間値の最高値 ppm	環境基準適否 —	昼間の1時間値の年平均値 ppm	オキシダント情報等の発令回数	
		日	時間	日	時間	日	時間	情報	注意報					
													回	
東広島市立西条小学校	19	332	4,918	121	704	0	0	0.116	否	0.036	5	0		
	20	365	5,440	107	678	0	0	0.115	否	0.031	1	0		
	21	364	5,355	102	623	0	0	0.1	否	0.034	0	0		
	22	365	5,405	109	660	0	0	0.108	否	0.036	2	0		
	23	366	5,448	79	447	0	0	0.096	否	0.033	0	0		

資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市  
注）環境基準値は、「1時間値が0.06ppm以下であること」である。

降下ばいじんの測定は、東広島市役所で行われている。

降下ばいじんの測定結果は、表-6.1.6及び図-6.1.9に示すとおりである。

降下ばいじんは、約 1.4~1.9t/km<sup>2</sup>/月の範囲で、ほぼ横ばい傾向を示している。

表-6.1.6 降下ばいじんの測定結果

測定局	年 度	ばいじん総量
		t/km <sup>2</sup> /月
東 広 島 市 役 所	19	1.85
	20	1.48
	21	1.49
	22	1.63
	23	1.44

資料：東広島市の環境（平成 20 年版～平成 24 年版）、各翌年 3 月、東広島市

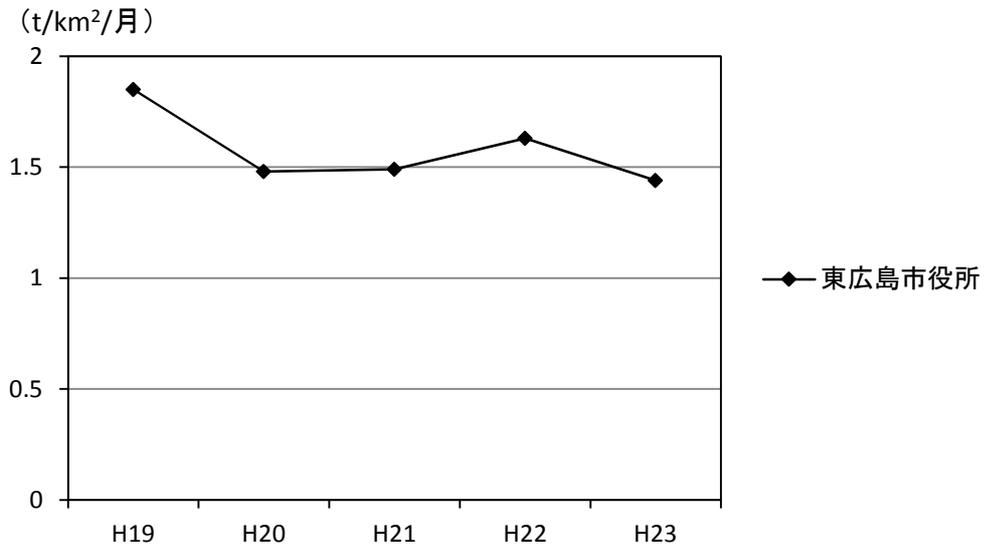


図-6.1.9 降下ばいじんの測定結果（ばいじん総量）

資料：東広島市の環境（平成 20 年版～平成 24 年版）、各翌年 3 月、東広島市

有害大気汚染物質の測定は、東広島市立西条小学校で行われている。

有害大気汚染物質の測定結果は、表-6.1.7に示すとおりである。

有害大気汚染物質の内、環境基準が設定されているベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン及びダイオキシン類については、全ての年度で環境基準を満たしている。

表-6.1.7 有害汚染物質の測定結果

測定局	物質名	単位	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	環境 基準値	環境基 準適否
東 広 島 市 立 西 条 小 学 校	ベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.95	1.1	1.1	0.94	1.2	0.003mg/m <sup>3</sup> 以下	適
	トリクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.13	0.062	0.2	0.17	0.059	0.2mg/m <sup>3</sup> 以下	適
	テトラクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.085	0.048	0.22	0.23	0.059	0.2mg/m <sup>3</sup> 以下	適
	アクリロニトリル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.034	0.028	0.092	0.071	0.067	—	—
	クロホルム	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.10	0.13	0.25	0.25	0.25	—	—
	塩化ビニルモノマー	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.015	0.025	0.078	0.055	0.082	—	—
	1,2-ジクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.10	0.12	0.26	0.19	0.23	—	—
	ジクロロメタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.81	0.99	0.98	0.66	0.80	0.15mg/m <sup>3</sup> 以下	適
	1,3-ブタジエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.12	0.11	0.16	0.11	0.10	—	—
	ホルムアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	2.6	2.6	2.0	2.3	2.8	—	—
	アセトアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	2.6	3.1	2.3	3.1	3.8	—	—
	酸化エチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.067	0.064	0.089	0.066	0.071	—	—
	ニッケル化合物	ng/m <sup>3</sup>	3.5	2.7	4.0	2.3	3.8	—	—
	ヒ素及びその化合物	ng/m <sup>3</sup>	1.3	1.8	2.7	2.0	4.8	—	—
	クロム及びその化合物	ng/m <sup>3</sup>	6.2	5.0	4.7	3.7	4.4	—	—
	ベリリウム及びその化合物	ng/m <sup>3</sup>	0.034	0.032	0.063	0.035	0.11	—	—
	マンガン及びその化合物	ng/m <sup>3</sup>	22	22	31	29	59	—	—
	水銀及びその化合物	ng/m <sup>3</sup>	2.1	2.0	2.0	2.0	2.1	—	—
ベンゾ(a)ピレン	ng/m <sup>3</sup>	0.19	0.25	0.15	0.12	0.41	—	—	
ダイオキシン類	pg-TEQ/m <sup>3</sup>	0.035	0.028	0.019	0.015	0.027	0.6pg-TEQ/ m <sup>3</sup> 以下	適	

資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市

### (3) 騒音

東広島市の環境騒音は、市内全域を対象に測定地点を選定して行われている。

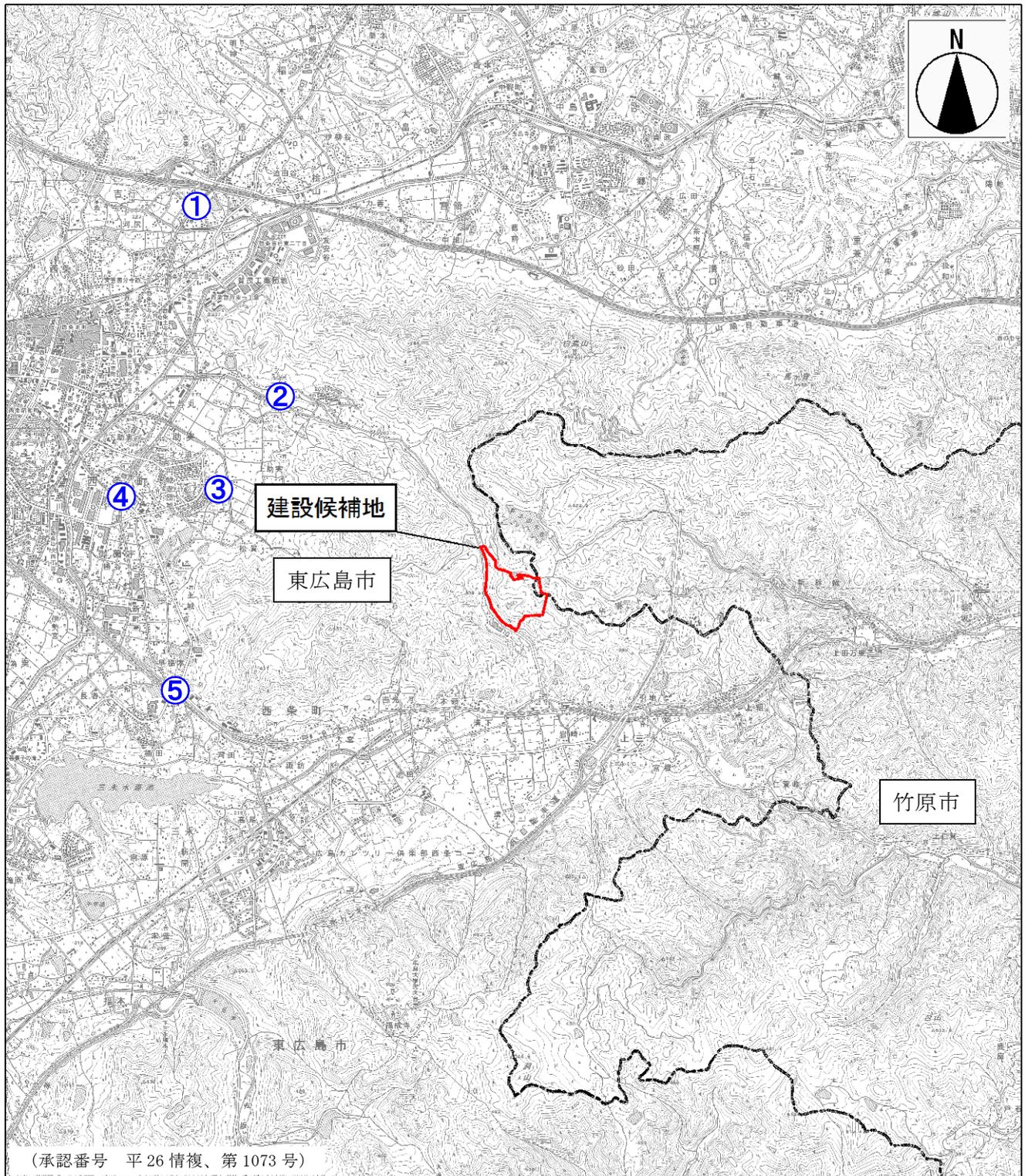
建設候補地周辺の環境騒音の測定地点図は図-6.1.10、環境騒音の環境基準適合状況（昼間）は表-6.1.8に示すとおりである。

平成23年度の環境騒音は、全ての地点で環境基準を満たしている。

表-6.1.8 環境騒音の環境基準適合状況（昼間）

測定場所		騒音レベル (Leq) [dB]					環境基準値	環境基準適合否 (平成23年度)
		平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度		
①吉行	道路後背地	57.2	59.9	54.8	54.7	53.6	65	適
②土与丸	一般地域	41.4	38.4	35.3	32.9	34.8	60	適
③御菌宇	一般地域	45.8	35.9	44.4	38.9	37.7	55	適
④御菌宇	道路後背地	59.0	56.8	58.5	59.2	58.1	65	適
⑤御菌宇	道路後背地	67.4	61.2	61.3	60.9	60.1	65	適

資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市



(承認番号 平 26 情複、第 1073 号)

凡 例	
①	吉行
②	土与丸
③	御菌宇
④	御菌宇
⑤	御菌宇

S=1:50,000

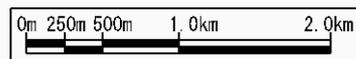


図-6.1.10 環境騒音の測定地点図  
(一般地域及び道路後背地)

資料：東広島市の環境（平成 24 年版）、  
平成 25 年 3 月、東広島市

東広島市の道路交通騒音は、市内全域を対象に測定地点を選定して行われている。

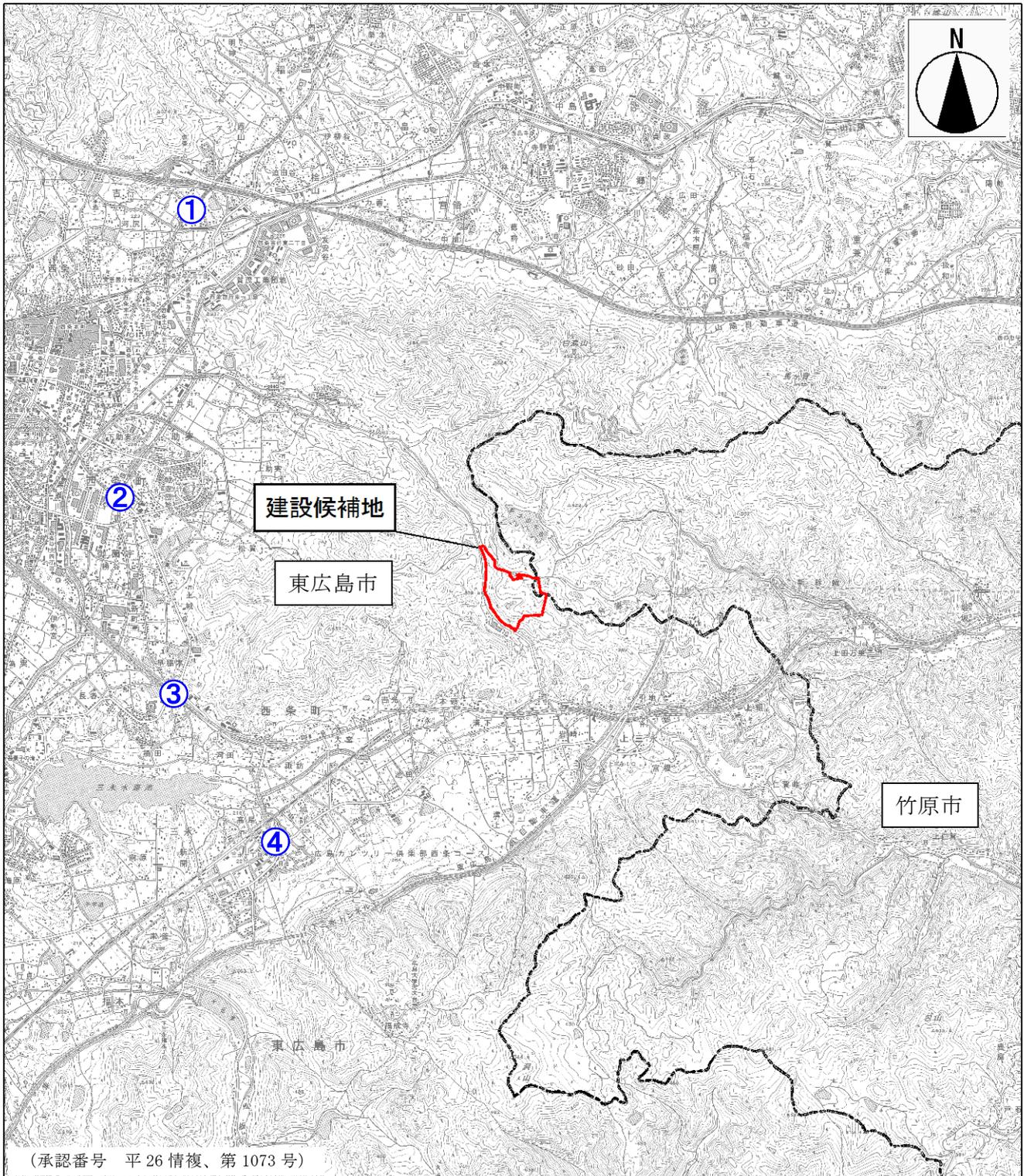
建設候補地周辺の道路交通騒音の測定地点図は図-6.1.11、環境基準適合状況（昼間）は表-6.1.9に示すとおりである。

平成23年度の道路交通騒音は、御菌宇（地点②）及び下三永（地点④）は環境基準を満たしているが、吉行（地点①）及び御菌宇（地点③）は環境基準を満たしていない。

表-6.1.9 道路交通騒音の環境基準適合状況（昼間）

測定場所		騒音レベル (Leq) [dB]					環境基準値	環境基準適合否 (平成23年度)
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
①吉行	道路端	72.8	71.3	70.9	69.1	70.6	70	否
②御菌宇	道路端	65.9	64.5	65.9	65.2	64.1	70	適
③御菌宇	道路端	70.8	70.5	70.9	70.7	70.4	70	否
④下三永	道路端	64.9	62.0	64.1	64.0	63.4	65	適

資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市



凡 例	
①	吉行
②	御藺宇
③	御藺宇
④	下三永

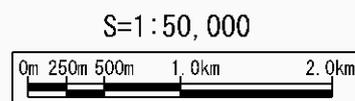


図-6.1.11 道路交通騒音の測定地点図

資料：東広島市の環境（平成 24 年版）、  
平成 25 年 3 月、東広島市

(4) 振動

建設候補地周辺においては、振動に係る既往調査は実施されていない。

(5) 悪臭

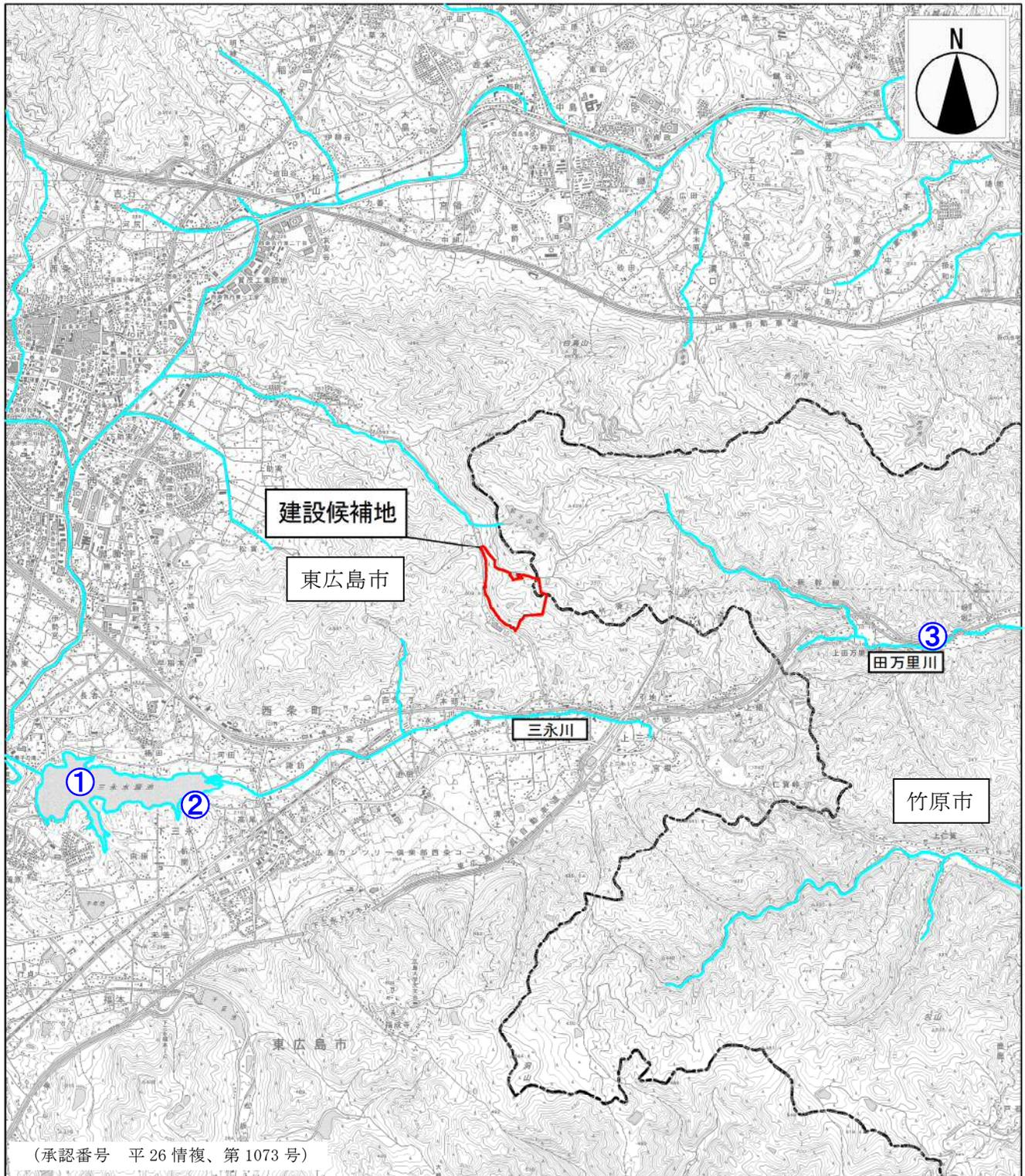
建設候補地周辺においては、悪臭に係る既往調査は実施されていない。

6.1.4 水象、水質等に関する概況

(1) 河川

東広島市及び竹原市の主要河川位置図及び水質調査位置図は、図-6.1.12に示すとおりである。

建設候補地の下流域には三永川が流れており、三永川は三永貯水池に流入している。



凡 例	
①	三永貯水池
②	高尾
③	消防格納庫前

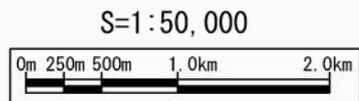


図-6.1.12 主要河川位置図及び水質調査位置図

資料：東広島市の環境（平成 24 年版）、  
平成 25 年 3 月、東広島市  
たけはらの環境（平成 24 年度版）、  
平成 25 年 3 月、竹原市

## (2) 水質に関する概況

建設候補地周辺における水質及び環境基準適合状況は、表－6.1.10に示すとおりである。

環境基準のA類型に指定されている三永貯水池では、pH、DO、BOD及び大腸菌群数が環境基準を満たしていない。

環境基準のA類型に指定されている高尾では、pH、BOD及び大腸菌群数が環境基準を満たしていない。

なお、田万里川は類型指定がないため、生活環境項目の環境基準は適用されない。

表－6.1.10 (1) 水質及び環境基準適合状況（平成19、20年度）

平成19年度								
河川名		環境基準値 (A類型)	三永川				田万里川	
測定地点			①三永貯水池		②高尾		③消防格納庫前	
環境基準類型			A類型		A類型		類型指定なし	
測定項目	単位		平均値	m/n	平均値	m/n	平均値	m/n
pH (25℃)	－	6.5以上8.5以下	8.2	7/24	7.4	0/12	7.6	－
DO	mg/L	7.5以上	9.3	9/24	10.0	0/12	11.0	－
BOD	mg/L	2以下	2.6	16/24	0.7	0/12	0.6	－
COD	mg/L	－	7.1	-/24	3.2	-/12	2.4	－
SS	mg/L	25以下	9.0	0/24	3.0	0/12	2.3	－
大腸菌群数	MPN/100mL	1,000以下	14,000	12/24	23,000	11/12	－	－
全窒素	mg/L	－	1.1	-/12	1.0	-/6	－	－
全燐	mg/L	－	0.054	-/12	0.059	-/6	－	－
平成20年度								
河川名		環境基準値 (A類型)	三永川				田万里川	
測定地点			①三永貯水池		②高尾		③消防格納庫前	
環境基準類型			A類型		A類型		類型指定なし	
測定項目	単位		平均値	m/n	平均値	m/n	平均値	m/n
pH (25℃)	－	6.5以上8.5以下	7.7	-/24	7.5	0/12	7.6	－
DO	mg/L	7.5以上	8.2	9/24	9.8	0/12	9.9	－
BOD	mg/L	2以下	2.4	12/24	1.1	0/12	1.2	－
COD	mg/L	－	6.6	-/24	2.8	-/12	2.9	－
SS	mg/L	25以下	6.8	0/24	1.3	0/12	3	－
大腸菌群数	MPN/100mL	1,000以下	228	0/24	1,323	5/12	－	－
全窒素	mg/L	－	1.1	-/12	1.0	-/6	－	－
全燐	mg/L	－	0.061	-/12	0.048	-/6	－	－

資料：東広島市の環境（平成20年版～平成24年版）、各翌年3月、東広島市

たけはらの環境（平成20年版～平成22年版、平成23年度版～平成24年度版）、各翌年3月、竹原市  
公共用水域等の水質調査結果、広島県

注1) m/n：環境基準に適合しない検体数／総検体数

注2) 消防格納庫前の総検体数はpH、DO、BOD、COD及びSSは6、全窒素及び全燐は2である。なお、田万里川には生活環境項目の環境基準は適用されない。

表-6.1.10 (2) 水質及び環境基準適合状況 (平成 21~23 年度)

平成 21 年度								
河川名		環境基準値 (A 類型)	三永川				田万里川	
測定地点			①三永貯水池		②高尾		③消防格納庫前	
環境基準類型			A 類型		A 類型		類型指定なし	
測定項目	単位		平均値	m/n	平均値	m/n	平均値	m/n
pH (25℃)	—	6.5 以上 8.5 以下	8.1	7/24	7.8	0/12	7.6	—
DO	mg/L	7.5 以上	9.3	5/24	10.3	0/12	9.3	—
BOD	mg/L	2 以下	2.3	11/24	1.1	0/12	1.0	—
COD	mg/L	—	6.4	-/24	2.9	-/12	3.1	—
SS	mg/L	25 以下	10.7	0/24	1.4	0/12	3.5	—
大腸菌群数	MPN/100mL	1,000 以下	740	5/24	903	4/12	—	—
全窒素	mg/L	—	1.0	-/12	0.95	-/6	—	—
全燐	mg/L	—	0.055	-/12	0.049	-/6	—	—
平成 22 年度								
河川名		環境基準値 (A 類型)	三永川				田万里川	
測定地点			①三永貯水池		②高尾		③消防格納庫前	
環境基準類型			A 類型		A 類型		類型指定なし	
測定項目	単位		平均値	m/n	平均値	m/n	平均値	m/n
pH (25℃)	—	6.5 以上 8.5 以下	7.7	1/24	7.6	0/12	7.7	—
DO	mg/L	7.5 以上	9.5	7/24	10.8	0/12	9.8	—
BOD	mg/L	2 以下	3.6	23/24	1.5	0/12	0.5	—
COD	mg/L	—	6.4	-/24	2.7	-/12	2.3	—
SS	mg/L	25 以下	7.2	0/24	2.0	0/12	2.6	—
大腸菌群数	MPN/100mL	1,000 以下	1,732	8/24	9,137	9/12	—	—
全窒素	mg/L	—	1.4	-/12	1.1	-/6	1.1	—
全燐	mg/L	—	0.083	-/12	0.055	-/6	0.018	—
平成 23 年度								
河川名		環境基準値 (A 類型)	三永川				田万里川	
測定地点			①三永貯水池		②高尾		③消防格納庫前	
環境基準類型			A 類型		A 類型		類型指定なし	
測定項目	単位		平均値	m/n	平均値	m/n	平均値	m/n
pH (25℃)	—	6.5 以上 8.5 以下	7.8	2/24	7.8	1/12	7.6	—
DO	mg/L	7.5 以上	9.4	6/24	10.6	0/12	10.2	—
BOD	mg/L	2 以下	2.8	17/24	1.2	1/12	0.5	—
COD	mg/L	—	5.2	-/24	2.3	-/12	2.1	—
SS	mg/L	25 以下	7.5	0/24	1.7	0/12	2.5	—
大腸菌群数	MPN/100mL	1,000 以下	892	4/24	686	1/12	—	—
全窒素	mg/L	—	0.96	-/12	0.79	-/6	1.2	—
全燐	mg/L	—	0.048	-/12	0.049	-/12	0.022	—

資料：東広島市の環境 (平成 20 年版～平成 24 年版)、各翌年 3 月、東広島市

たけはらの環境 (平成 20 年版～平成 22 年版、平成 23 年度版～平成 24 年度版)、各翌年 3 月、竹原市

公共用水域等の水質調査結果、広島県

注 1) m/n：環境基準に適合しない検体数／総検体数

注 2) 消防格納庫前の総検体数は pH、DO、BOD、COD 及び SS は 6、全窒素及び全燐は 2 である。なお、田万里川には生活環境項目の環境基準は適用されない。

### 6.1.5 土壌、地盤に関する概況

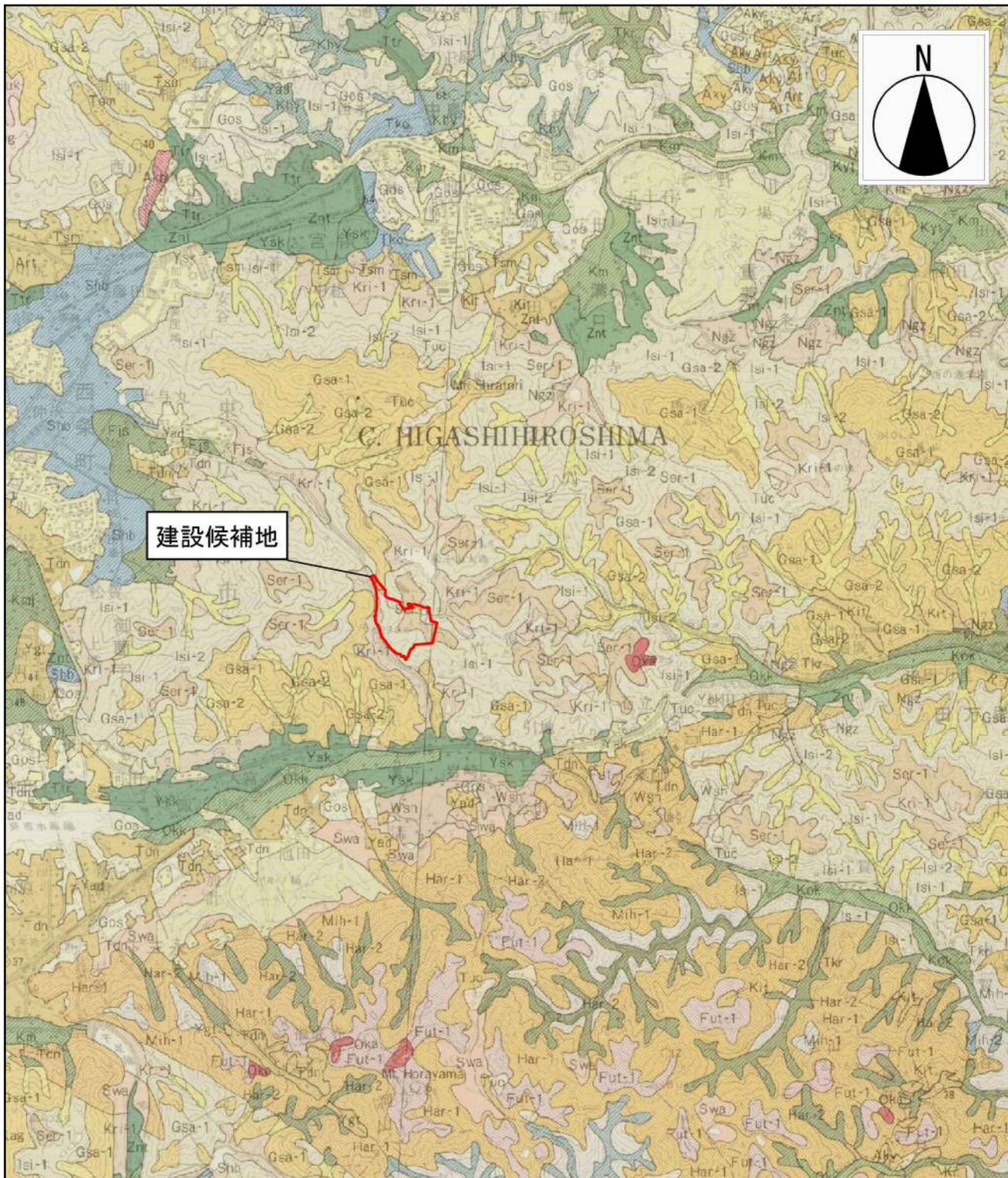
建設候補地周辺の土壌図は、図-6.1.13に示すとおりである。

建設候補地の土壌は、<sup>かんせいいかっしよく</sup>乾性褐色森林土壌(黄褐色系)・石内1統及び<sup>かんせいいかっしよく</sup>乾性褐色森林土壌(赤褐色系)・世羅1統である。



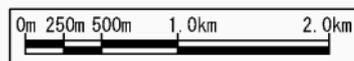
図-6.1.13 (1) 土壌図 (凡例)

資料：土地分類基本調査、昭和62年、広島県



建設候補地

S=1:50,000



凡例は、図-6.1.13 (1) に示すとおりである。

図-6.1.13 (2) 土壤図

資料：土地分類基本調査、昭和62年、広島県

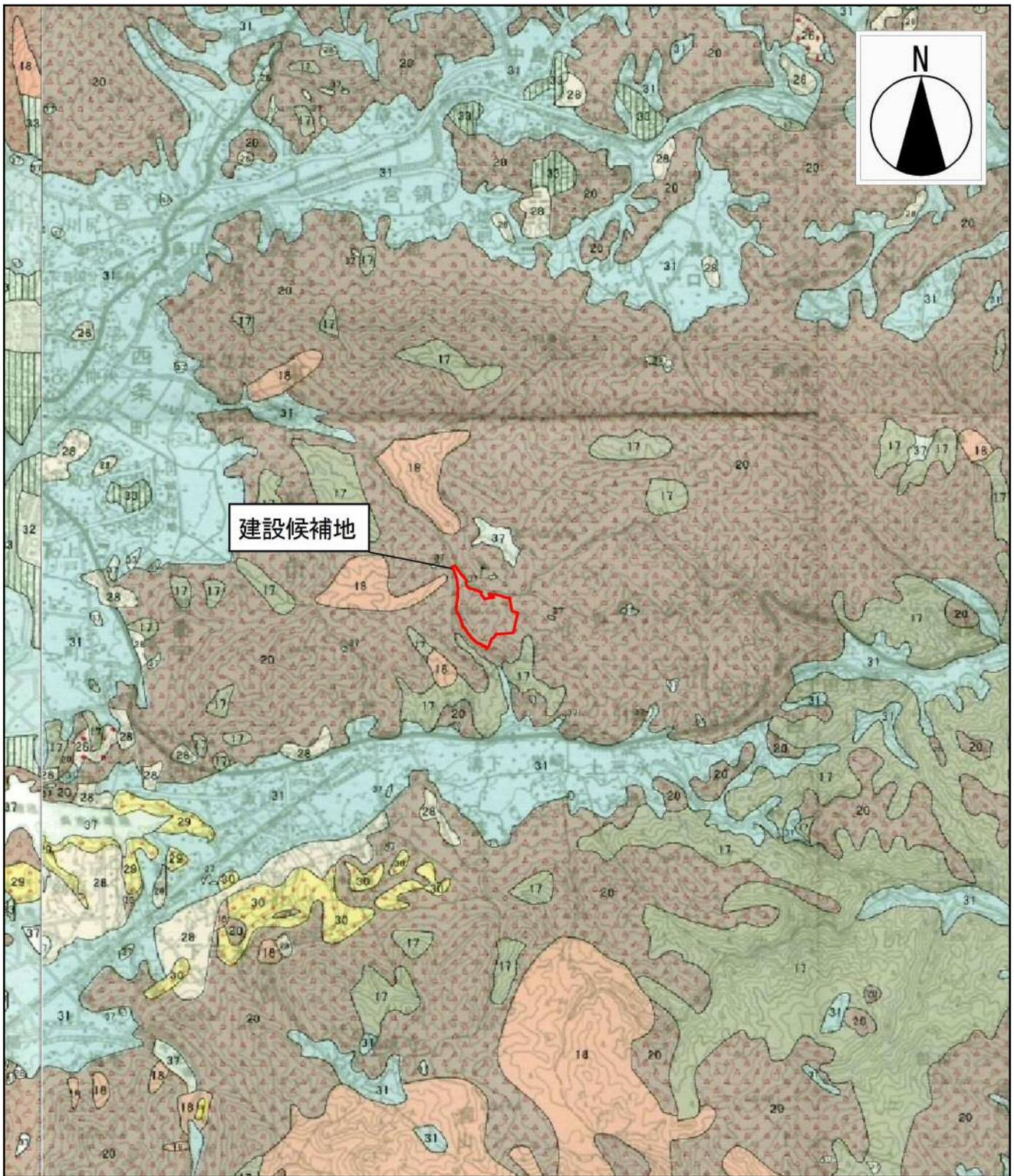
## 6.1.6 植物及び動物の生育又は生息、植生及び生態系に関する概況

### (1) 植 物

建設候補地周辺の現存植生図は、図-6.1.14に示すとおりである。

建設候補地及び周辺地域は、コバノミツバツツジーアカマツ群集が占めている。

また、建設候補地付近において、レッドデータブックひろしま 2011 の絶滅危惧Ⅱ類に選定されているサギソウの生育情報が確認されている。



建設候補地



VI. ヤブツバキクラス域自然植生  
Natural Vegetation in *Camellia japonica* Region

- 12 アシタバ群落  
*Quercus glauca* community
- 13 サカキノコイシ群落  
*Claytonia Coltanopetala cuspidatae*

VII. ヤブツバキクラス域代償植生  
Substitutional Communities in *Camellia japonica* Region

- 17 コナク群落  
*Quercus serrata* community
- 18 伐跡群落  
Plant communities in clear-cut area
- 19 ススキ群落  
*Miscanthus sinensis*
- 20 コナノミツバツツジ・アカマツ群落  
*Rhododendron molle* / *Pinus densatae*

IX. 植林地、耕作地雑生(各クラス域共通)  
Plantation and Cultural Land

- 25 竹林  
Bamboo forest
- 26 常緑雑樹園  
*Eurytemora exaristata*
- 28 畑地雑生群落  
Field used community
- 29 29a 改良地 人工芝場 29b ゴルフ場  
Cultivated meadow 29b Golf links
- 31 水田雑生群落  
Paddy field weed communities

X. その他  
Others

- 32 市街地  
Urban district with a few trees
- 33 緑の多い市街地  
Urban and residential district with many trees
- 34 工業地  
Land constructed for residence and factory
- 37 開放水域  
Open water

S=1:50,000

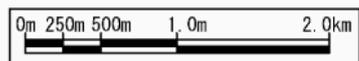


図-6.1.14 現存植生図

資料：第3回自然環境保全基礎調査（植生調査）、  
昭和58、59年、環境庁

## (2) 動物

建設候補地周辺の動植物分布一覧表(昆虫類)は表-6.1.11、動植物分布図は図-6.1.15、哺乳類分布メッシュ図は図-6.1.16に示すとおりである。

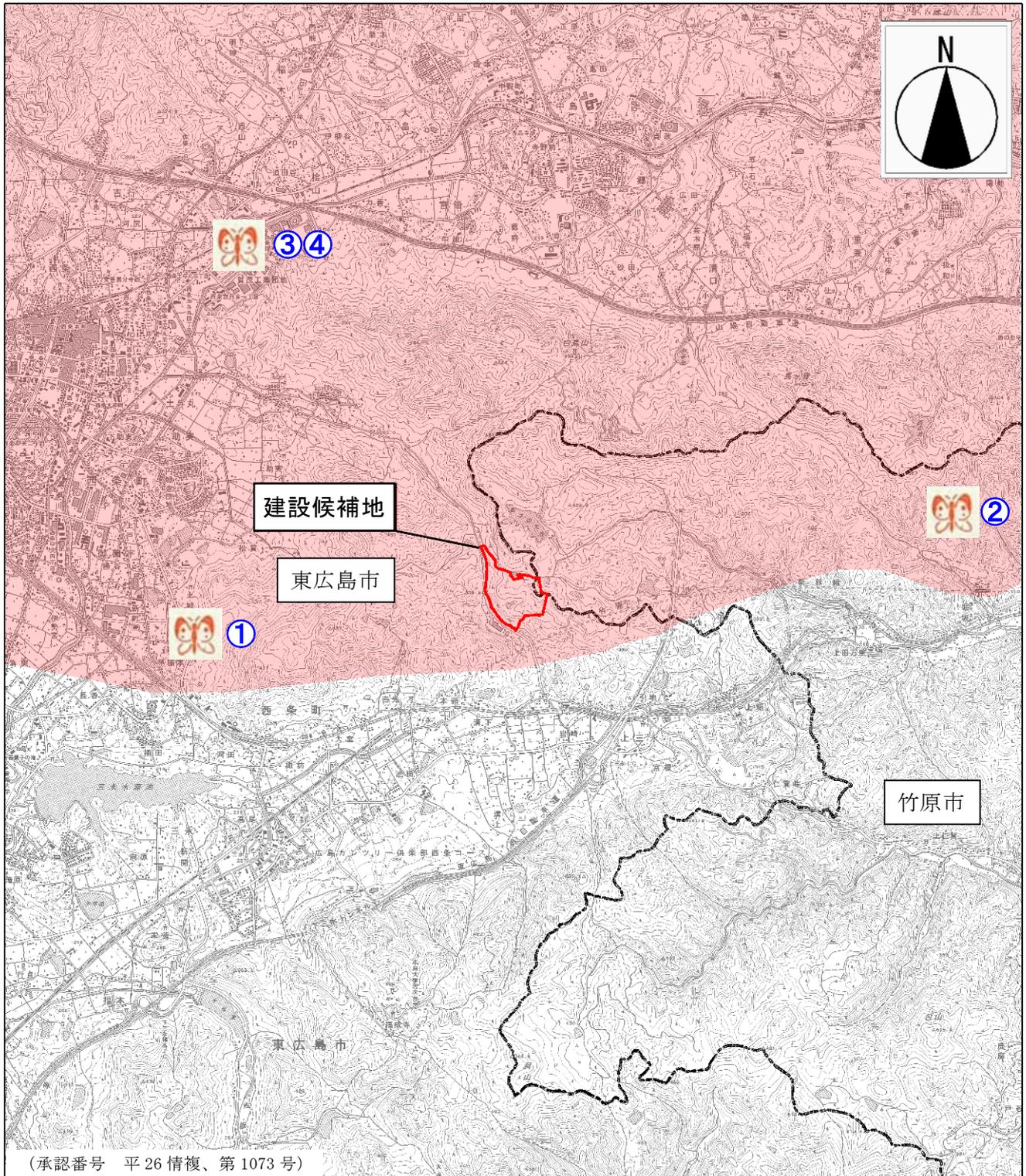
動植物分布図によると、昆虫類ではハッチョウトンボ、ハルゼミ、ナガサキアゲハ及びサツマシジミが確認されている。

また、哺乳類分布メッシュ図によると、哺乳類ではアナグマ、イノシシ、キツネ、タヌキ及びニホンジカが確認されている。

表-6.1.11 動植物分布一覧表(昆虫類)

番号	名称
①	ハッチョウトンボ
②	ハルゼミ
③	ナガサキアゲハ
④	サツマシジミ

なお、建設候補地付近において、レッドデータブックひろしま 2011 の絶滅危惧Ⅱ類に選定されているカスミサンショウウオの生息情報が確認されている。



(承認番号 平 26 情複、第 1073 号)

凡 例 Legend	
	特定植物群落 Specific plant communities
	両生類・は虫類 Reptiles and Amphibians
	淡水魚類 Fresh water fishes
	昆虫類 Insects
	干潟 (現存) (exist) 干潟 (消滅) (extinction)
	藻場 (現存) (exist) 藻場 (消滅) (extinction)
	国立公園 National parks
	国定公園 Quasi-national parks

S=1:50,000

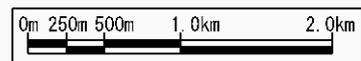
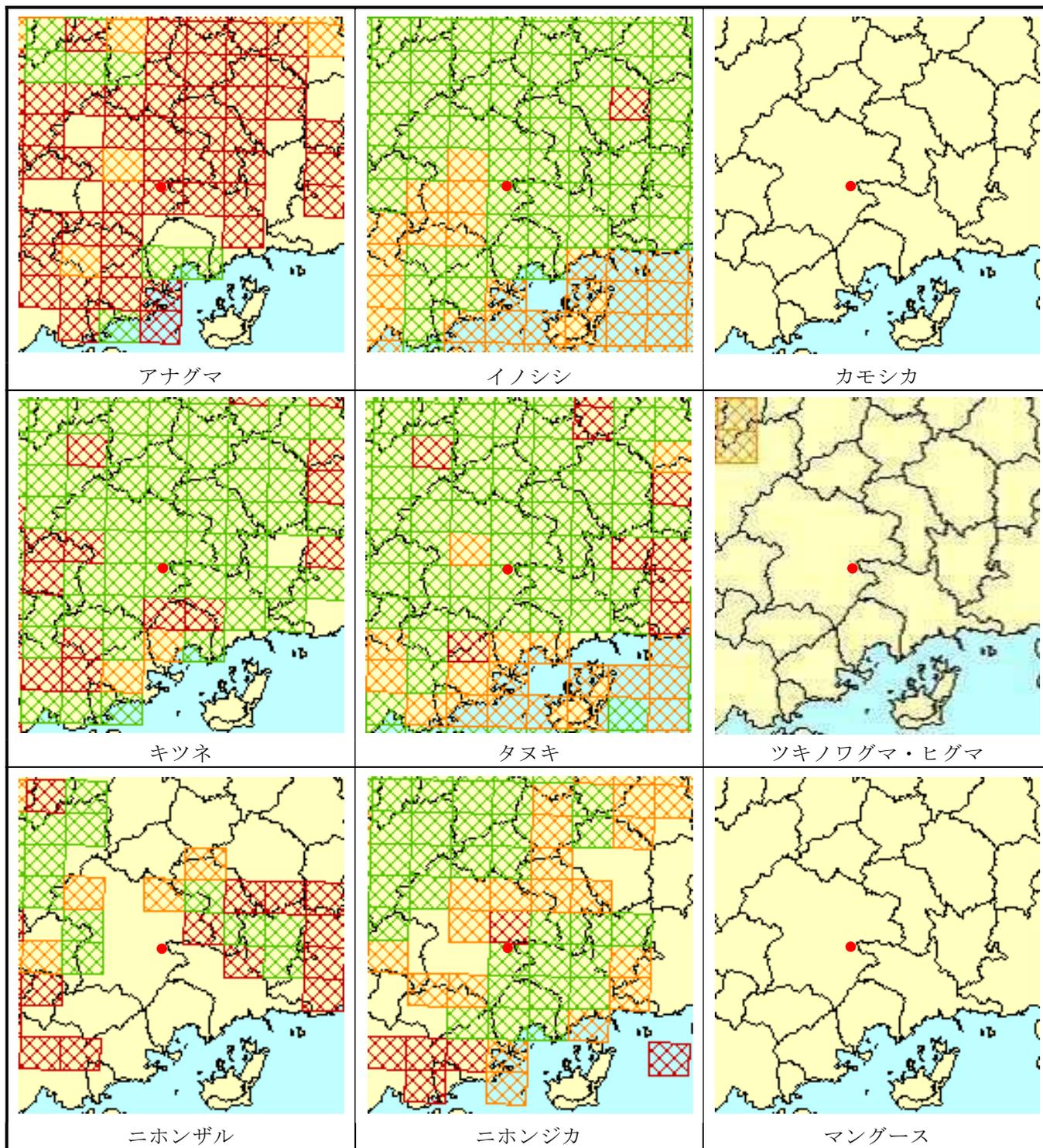


図-6.1.15 動植物分布図

資料：第 2 回自然環境保全基礎調査、昭和 56 年、環境庁

注) 図内の番号は、表-6.1.11の番号に対応している。



凡例	
●	建設候補地
⊠ (red)	第2回調査のみ確認
⊠ (orange)	第6回調査のみ確認
⊠ (green)	第2回と第6回の両方で確認

図-6.1.16 哺乳類分布メッシュ図

資料：第2回自然環境保全基礎調査、昭和56年、環境庁  
 第6回自然環境保全基礎調査（種の多様性調査）、平成16年、環境省

## 6.1.7 景観、自然との触れ合い活動の場等の人と自然との触れ合いに関する概況

### (1) 景観

建設候補地の北側、西側及び東側は、300～400m 級の高山から構成されている。これらの山々に取り囲まれた建設候補地の主要な眺望点は、南側の上三永地区が主となる。

### (2) レクリエーション

建設候補地周辺のレクリエーション施設は、表-6.1.12及び図-6.1.17に示すとおりである。建設候補地から最も近い西条ロイヤルテニスクラブまで約 2km 離れている。

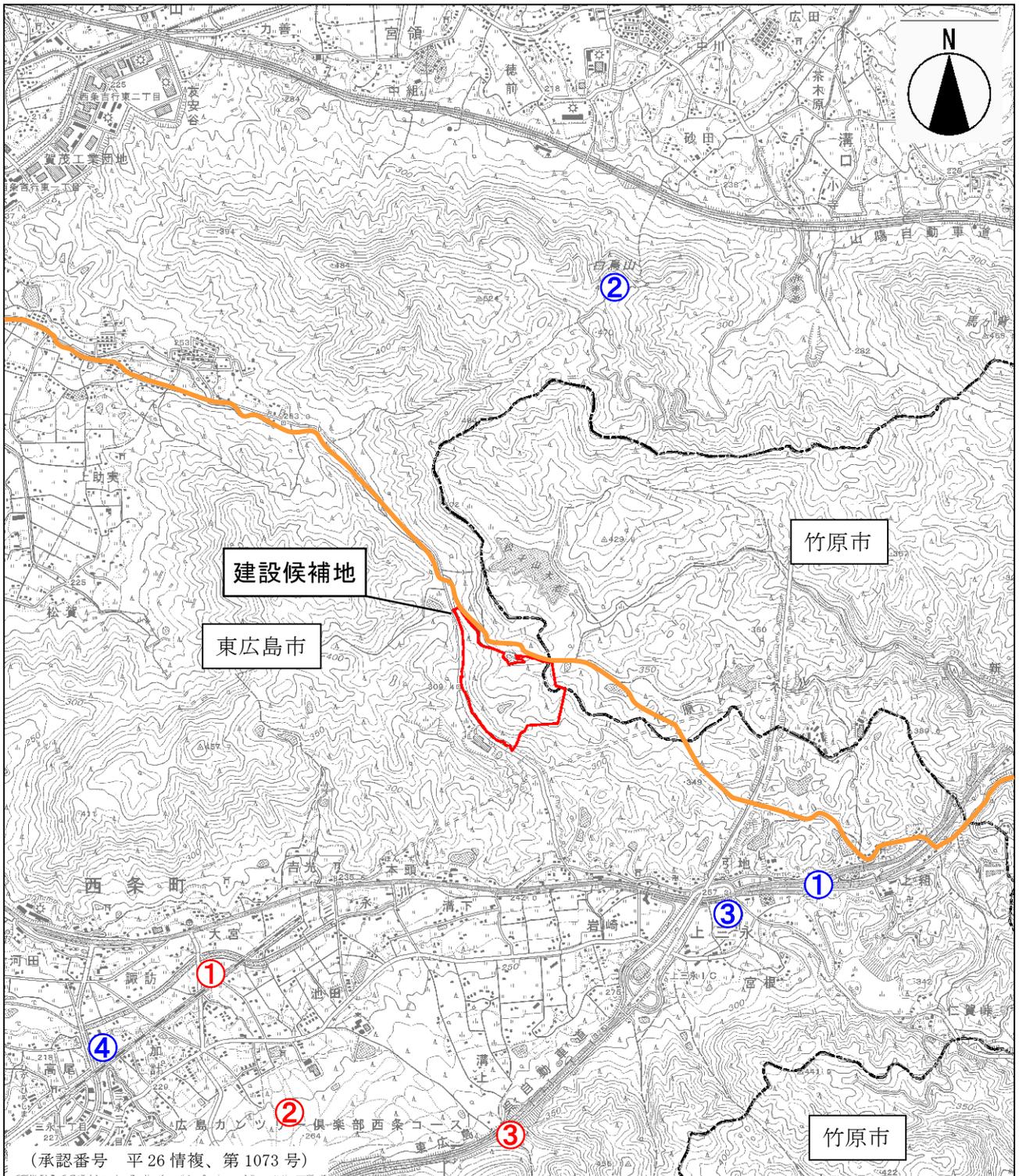
表-6.1.12 レクリエーション施設

番号	名称
①	西条ロイヤルテニスクラブ
②	広島カンツリークラブ西条コース
③	東広島市グリーンスポーツセンター

### (3) 人と自然との触れ合いの活動の場

建設候補地の北側には、図-6.1.17に示すとおり市民が自然散策等を行う西国街道がある。

なお、「9.11 人と自然との触れ合いの活動の場」に示すとおり、現地踏査及び聞き取り調査により、西国街道を利用する市民の利用状況を把握した。



凡 例	
○	レクリエーション施設
○	文化財
—	さいこく 西国街道

注) 図内の番号は、表-6.1.12及び表-6.1.13の番号に対応している。

S=1:30,000



図-6.1.17 レクリエーション施設及び文化財の位置図

資料：広島県教育委員会ホームページ、東広島市ホームページ

### 6.1.8 文化財に関する概況

建設候補地周辺の文化財等は、表－6.1.13、表－6.1.14、図－6.1.17及び図－6.1.18に示すとおりである。建設候補地から最も近い<sup>すだれ</sup>簾古墳（㉔）まで約1km離れている。

表－6.1.13 文化財等

番号	区分	種別	名称
①	国登録	登録有形文化財	三永の石門
②	市指定	史跡	白鳥神社
③		史跡	藤原春鶺鴒の碑
④		天然記念物	三永のサルスベリ

資料：広島県教育委員会ホームページ、東広島市ホームページ

表-6.1.14 (1) 埋蔵文化財

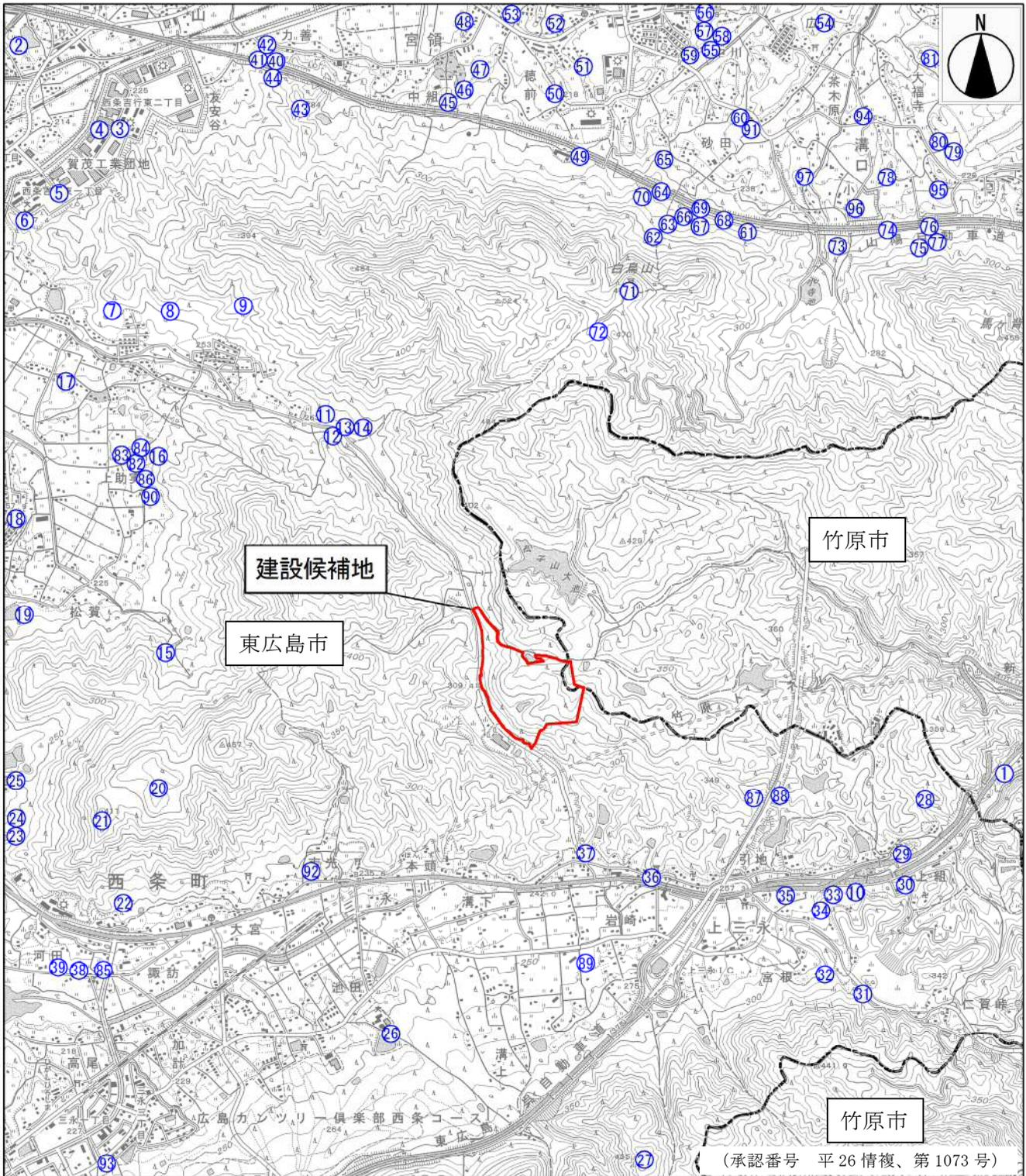
番号	名称	種別
①	風呂が迫遺跡	包含地
②	奥田遺跡	集落跡
③	大唐田古墳	古墳
④	大唐田西墳墓群	墳墓
⑤	向城跡	城跡
⑥	豊ヶ崎古墳	古墳
⑦	荒名原古墓	古墓
⑧	荒名原古墳	古墳
⑨	松ヶ丘古墳	古墳
⑩	峠城跡3	城跡
⑪	松子山古墳	古墳
⑫	松子山第1号古墓	古墓
⑬	松子山第2号古墓	古墓
⑭	松子山第3号古墓	古墓
⑮	西の谷古墳	古墳
⑯	丸山神社裏遺跡	集落跡
⑰	栗ノ木屋敷跡	館跡
⑱	円城寺遺跡	散布地
⑲	松賀古墳	古墳
⑳	阿瀬地城跡	城跡
㉑	卯月城跡	城跡
㉒	長者龍王山南麓遺跡	散布地
㉓	卯月城第5号古墳	古墳
㉔	卯月城第6号古墳	古墳
㉕	龍王山第1号古墳	古墳
㉖	ニツ掛遺跡	包含地
㉗	茶臼山城跡	城跡
㉘	念剛岩遺跡	祭祀遺跡
㉙	峠城跡1	城跡
㉚	峠城跡2	城跡
㉛	向井池遺跡	包含地
㉜	田潤古墓	古墓
㉝	上泓土居屋敷跡	館跡
㉞	荒谷家墓地	古墓
㉟	荒谷土居屋敷跡	館跡
㊱	岩崎神社遺跡	祭祀遺跡
㊲	簾古墳	古墳
㊳	五楽1号遺跡	包含地
㊴	五楽2号遺跡	古墓
㊵	オケ迫第1号石棺	古墳
㊶	オケ迫第2号石棺	古墳
㊷	オケ迫第3号石棺	古墳
㊸	オケ迫第4号石棺	古墳
㊹	オケ迫第1号古墳	古墳
㊺	中組第1号古墓	古墓
㊻	中組第2号古墓	古墓
㊼	中組遺跡	散布地
㊽	新宮神社遺跡	散布地

資料：広島県教育委員会ホームページ

表-6.1.14 (2) 埋蔵文化財 (つづき)

番号	名称	種別
④9	宮領1号遺跡	集落跡
⑤0	宮領2号遺跡	散布地
⑤1	段中原遺跡	散布地
⑤2	平ノ前遺跡	散布地
⑤3	森兼遺跡	散布地
⑤4	巴神社裏遺跡	散布地
⑤5	中川遺跡群	散布地
⑤6	中川第1号古墳	古墳
⑤7	中川第2号古墳	古墳
⑤8	中川第3号古墳	古墳
⑤9	丸小山古墳	古墳
⑥0	別所古墳	古墳
⑥1	大谷第1号古墳	古墳
⑥2	大谷第2号古墳	古墳
⑥3	大谷第3号古墳	古墳
⑥4	大谷第4号古墳	古墳
⑥5	大谷第5号古墳	古墳
⑥6	大谷古墓	古墓
⑥7	別所第1号古墓	古墓
⑥8	別所第2号古墓	古墓
⑥9	別所第3号古墓	古墓
⑦0	白鳥箱形石棺群	墳墓
⑦1	白鳥古墳 (第1号古墳)	古墳
⑦2	白鳥第2号古墳	古墳
⑦3	溝口遺跡	集落跡
⑦4	原田岡山第1号古墳	古墳
⑦5	原田岡山第2号古墳	古墳
⑦6	原田岡山第3号古墳	古墳
⑦7	原田岡山第4号古墳	古墳
⑦8	溝口古墓	古墓
⑦9	溝口第1号古墳	古墳
⑧0	溝口第2号古墳	古墳
⑧1	溝口第3号古墳	古墳
⑧2	丸山神社第1号古墳	古墳
⑧3	丸山神社第2号古墳	古墳
⑧4	丸山神社第3号古墳	古墳
⑧5	五反田遺跡	館跡
⑧6	森ノ下遺跡	包含地
⑧7	日向一里塚・近世山陽道跡	道路跡(一里塚)
⑧8	石立炭窯跡	窯跡
⑧9	上溝上3号遺跡	集落跡
⑨0	新建遺跡	包含地
⑨1	有田氏居館跡	宅地跡
⑨2	吉光谷遺跡	集落跡
⑨3	午王曾原古墓	古墓
⑨4	溝口2号遺跡	集落跡
⑨5	溝口3号遺跡	集落跡
⑨6	溝口4号遺跡	集落跡
⑨7	溝口5号遺跡	集落跡

資料：広島県教育委員会ホームページ



凡 例	
○	埋蔵文化財

注) 図内の番号は、表-6.1.14の番号に対応している。

図-6.1.18 埋蔵文化財の位置図

資料：広島県教育委員会ホームページ